



第73号

平成28年10月発行

 **放送大学**
鹿児島学習センター

〒892-8790 鹿児島市山下町14番50号

☎ (099) 239 - 3811

FAX (099) 239 - 3841

E-mail kagoshima46@ouj.ac.jp



客員教授

門 久 義

(鹿児島大学名誉教授)

知らぬ間に進んでしまう脅威

昭和23年に和歌山の山奥で生まれた私は、母方の実家の上方を通る南海高野線の電車が唯一の文明の香りでした。時折、飛行機雲の先端にキラリと光る銀色の物体を見つけて、飛行機を見たとき自慢できるような、都会の暮らしから掛け離れた生活でした。そのため、都会の生活に憧れてあこがれて、少年の胸を膨らませ続けてきました。

小学2年生から家族で大阪に転居し、毎日をわくわくする思いで過ごしました。この頃の生活の中にあった文明機器は、使用する人が完全にそれを使いこなしていました。

戦後生まれの団塊の世代は、産業技術の格段に進歩する流れの中に放り出されることになりました。高校時代は通信教育で計算尺を勉強し、大学では大きな卓上計算機から大型計算機、そして携帯用電卓まで、急激な進歩を経験しました。その後は8ビットパソコンに始まり、16ビット、32ビット、64ビット…と発展は凄まじく、時代の進歩に追立てられる人生でした。

人類は、「強く、早く、快適に、便利で安全に…」という思いを迫及して、様々な産業機械を開発してきました。その思いは、最近では自動運転自動車に見られるように、人間のミスや労力を助ける機能を機械・機器に与えるようになり、快適・安全が高まってきつつありますが、一方で人類の能力発達を

低下させるのではと懸念しています。

文明の進歩が人類の能力を弱体化させるという例は、身近にも沢山あります。スマートフォンが普及した頃にニューヨーク地下鉄車内で、乗客が全員スマホを見ていて、車内で殺人事件が発生したことに誰も気が付かなかったというニュースがありました。また、日本では「除菌」という習慣が広がり、さらに公園の砂場に野良猫が糞尿をするから母親が幼児を砂場で遊ばせないで、砂場そのものが無くなりつつあります。このような対処には、幼児期に免疫力を高めるという機会を無くし、脆弱な子供を育てる結果になっていることが理解されていません。

文明の進歩が人間の能力を低下させていくという事例は他にも沢山ありますが、このようなことが「知らぬ間に進んでしまう」ということが深刻なのです。身体能力については、幼児期からスポーツや楽器演奏などの活動で発達していくでしょうが、いずれもルール内での訓練で、山歩きのように何が起こるか分からない場面での訓練は少なくなっています。

自動車の普及がマラソンランナーを増やしていますが、多くの人々は歩行能力を低下させています。機械文明は私たちの生活を支える縁の下での力持ちになりつつありますが、これからの文明の進歩は、人類の能力を維持・発展させることも目指す必要があるのではと思っています。

ご卒業・ご入学おめでとうございます!

平成28年度第1学期卒業証書・学位記授与式及び 平成28年度第2学期入学者の集い

10月2日(日)に、かごしま県民交流センター中ホールにて「平成28年度第1学期卒業証書・学位記授与式及び平成28年度第2学期入学者の集い」を開催いたしました。今回卒業となる42名のうち25名が出席し、入学者は51名が出席しました。家族や友人が見守る中で、菅沼俊彦所長から卒業生一人一人に卒業証書・学位記が授与され、うち5名に鹿児島学習センター特別賞が授与されました。また、岡部洋一学長からの入学者へのメッセージの披露や在学生から卒業生、入学者双方に向けてのお祝い、歓迎の言葉がありました。さらに、締めくくりの祝賀イベントでは、オルガンの音色が式典の最後を華やかに彩ってくれました。

式終了後には同窓会による卒業生・入学生歓迎レセプションが行われ、客員教員の先生方や同窓生の皆さんと大いに盛り上がりしました。

教養学部卒業生(計:42名)

生活と福祉コース

赤 星 智 子	出 井 澄 生	沖 田 勝	齊 藤 國 久	鎮 守 重理子
徳 永 博 子	永 田 彰	西 美保子	西 田 眞里子	別 府 美和子
外 園 広 巳	山 口 成 美	横 道 さゆり		

心理と教育コース

秋 山 史 子	大久保 和 子	大 瀬 智恵美	川 上 真由美	久 保 幸 子
栗 野 俊 一	小 濱 直 美	菰 方 智 子	新 町 国 子	末 野 百 絵
高 崎 あゆみ	堂 満 愛 弓	友 田 絹 代	西 山 り か	福 永 厚 子
盛 満 康 子	八 木 美由紀			

社会と産業コース

内之浦 昭	改 元 敏 行	古 賀 誠 司	田 中 重 光	宮 内 美智子
柳 田 あや子				

人間と文化コース

手 塚 研 正	寺 地 政 博	新 澤 典 雄	花 房 尚 作
---------	---------	---------	---------

自然と環境コース

大 迫 芳 朝	樋之口 秀 男
---------	---------



平成28年度第1学期末で鹿児島学習センターの卒業生、修了生の総合計は下記のとおりです。

卒業生: 1,288 名 (男性: 376 名 女性: 912 名)

修了生: 40 名 (男性: 24 名 女性: 16 名)





祝 平成 28 年度 第 1 学期 放送大学教養学部卒業記念 (2016.10.2)

卒業生代表

○教養学部 全科履修生 人間と文化コース
新澤 典雄



本日は菅沼所長をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席のもと、かくも盛大な「卒業証書・学位記授与式」を挙行して頂き、卒業生一同、心から御礼申し上げます。この日を迎えることができましたのも、所長や客員教授の先生方、事務職員の方々のお陰であり、深く感謝申し上げます。

私は第二の人生を模索する段階において、衛星放送で興味ある学科を学ぶことができる放送大学の存在を知り、平成15年10月に入学しました。そして、一流講師陣による授業を受け、平成18年に一つ目の放送大学エキスパート「健康福祉運動指導者」の認

証を取得しました。この認証状取得を励みにすることで、取得単位が集積し、それ以降、「生活と福祉コース」、「社会と産業コース」、「自然と環境コース」、そして今回、「人間と文化コース」を、周囲の暖かいご支援のお陰で卒業することができました。また、これまでに計9個のエキスパートの認証を取得することができました。

学生生活を顧みると、様々な思いが脳裏を去来し、感慨無量なるものがあります。面接授業では、諸先生方の専門分野の研究成果を踏まえた熱心な講義や、授業での活発な質疑応答などが印象的でした。また、恒例の研修旅行や親睦会、学生サークル活動、学生控室での仲間との懇談など、どれも忘れがたい思い出です。

さて、今年は熊本大地震やリオオリンピックなど、重大事変やイベントが色々となりましたが、いずれの場合も、自らが目指す使命達成に尽力する人々の姿があり、心を打たれる思いでした。また、それと同時に己の生活態度の甘さを猛省する次第でした。この反省を踏まえて、私の新たな目標に向かって、努力を続けようと思います。

終わりに、菅沼所長をはじめ諸先生方、関係職員の方々に心から感謝申し上げ、併せて放送大学の今後ますますのご発展を祈念して、卒業生代表の挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。

入学者代表

○教養学部 全科履修生 生活と福祉コース 川越 知子



耳を澄ませば虫の音に、深まりゆく秋の気配を感じる季節となりました。

この秋めくさわやかな良き日に、本日ご卒業される卒業生の皆様おめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます。

私たち新入学生も、この素晴らしい喜びの日に、このような盛大な集いに出席させて頂き共に祝い、入学の日を迎えられました事を心から深く感謝致します。そして、いつの日か私たちも晴れて笑顔でこの日を迎えられるよう、頑張っていきたいと思います。

私は高校を卒業し、委託生として病院で働きながら学校に通い、准看護師資格を取得しました。その後、専門課程への進学も当時の様々な規約や要因から断念せざるをえず、准看護師として、複雑な気持ちを胸に、医療の現場に進みました。

医療の現場に医療従事者として携わる中で、自分自身の知識の浅さや技術の未熟さを痛感しました。何よりも、自分自信が、この様な中途半端な気持ちで尊い命を預かる大切な業務に携わっていて良いのだろうか、とはいえ現状を変える勇気もなく、柳のように揺れながら…。

そして、結婚、出産と、6年間の月日を経て、現在、私は訪問入浴介護サービスの入浴看護師として在宅介護に携わっています。今年で10年目を迎えました。在宅のサービスを経て、より多くの大切な事を医療の現場とはまた違った目線で学び気付くことが出来ました。介護の現場の中で必要とされてい

る看護の知識、技術、看護介入の深さ…。何よりも人として、ひとりの人格ある人間として尊厳を持って接する大切さ…。今度こそもう一度自分自身を見つめ直し学びたい…そう強く思い、先ず第一歩である放送大学への入学を決意いたしました。

また、このタイミングでの進学の決意を申し合わせたかの様に、准看護師の就業経験年数の短縮となる最後の年が来年度の平成29年となり、平成30年度より就業経験が10年から7年に短縮され、それに伴いカリキュラムの変更、10年以上の年数の経験者にとっては、今動き出すべくタイミングである事を知りました。全てに時がある…。

あの頃のフラフラと柳のように揺れ動いていた私自身が、今は何の迷いもなく、これから始まる大学での学びの生活を実りある充実したものへとなるようにと、期待に胸を膨らませています。

最後になりましたが、これから御指導頂きます先生方をはじめ職員の皆様方、御指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げ、新入生代表としての挨拶とさせていただきます。

在学生代表

○教養学部 全科履修生 人間と文化コース 赤星 貴子



空高く澄み渡る秋、爽やかなこの良き日に卒業生・入学者・在学生・そして関係の皆様方多数のご臨席のもと、卒業証書・学位記授与式及び入学者の集いが盛大に開催されますこと心からお慶び申し上げます。本日、晴れてご卒業される皆様、多くの苦難を乗り越え目標を達成されましたこと、お慶びもひとしおのことと存じます。本当におめでとうございます。

また、意欲と希望を胸に入学される皆様、ご入学

おめでとうございます。放送大学は学びたい時、学びたいと思い立った人が目標に向け集うところです。

私は県教育庁のOB会で放送大学を紹介され、試しにと平成11年に「ジェンダーの社会学」の1科目からはじめました。当時、日本が介護保険制度導入直前ということでもあり、ハンブルグでドイツ介護保険の現場、デンマーク・スウェーデンの福祉現場を訪ねる機会があり、「医療」「教育」が無料のデンマークにカルチャーショックを受けました。今年はレインボー桜島でNPO法人日本・デンマーク生活研究所主催の鹿児島研修塾、公開シンポジウムをデンマークに学ぶ会と共催で9月に実施致しました。

平成11年度科目履修生として入学した私は、平成12年度は選科履修生として学ぶうちに福祉や教育をしっかりと学びたいと思い、平成13年度からは全科履修生として在籍しています。

「生活と福祉」「発達と教育」を卒業し、平成23年度から「人間と文化コース」で好きな文学を毎学期1科目受講してきました。少し時間をかけすぎたと反省し、今期は3冊の教科書を手に、先ずはレポート提出のため、鹿児島学習センターの図書・視聴学習室に通う時間をつくる努力をしたいと思います。

秋は地域の行事が目白押しですが細切れの学習に焦ることなくマイペースで頑張りますので、センターの職員の皆様よろしくお願ひします。

さて、私が放送大学エキスパート・科目群履修認証制度で修得した＜心理学基礎＞の学習内容は、人権擁護委員を務める私にとって大変役にたっています。

また、放送大学では様々な資格取得のための単位が修得できますし、面接授業では、全国から様々な世代や職業の方々が、鹿児島まで単位修得と旅行をかねて受講にこられます。熱心に情熱を持って質問されて客員教授の先生方を驚かせます。

サークル活動も学習の一助となります。

共に学び、語り合う「友」がいたら、励みになるのではと私が会長を務める「学生クラブ」では10月8日（土）鹿児島学習センター講義室で＜新入学生相談会＞を13時から予定しています。学習への取り組み方、他県での面接授業や単位認定試験対策など、豊富な情報が得られるでしょう。皆様のお役にたちますれば幸いです。

「語ろ会」では、最近話題になっている事や関心のあるテーマを選び、意見を出し合います。

「文章研究会」の方々の文章に対する研鑽も大いに役にたちます。一度学習センターの掲示板を覗いてみてください。サークル・同好会の紹介と各団体の活動概要が掲載されています。興味のあるサークルに参加されると趣味や友だちの輪が広がることでしょう。

皆様の学生生活が充実しますよう祈念致しまして在学生を代表してのお祝いの言葉とさせていただきます。

～ご卒業・ご入学を祝して～ 祝賀イベント



今回の祝賀イベントは、電子オルガン奏者の池田有沙さんがご出演くださいました。出席者にも馴染みあるものを中心に4曲を、解説や曲への思いを語りながらご披露くださいました。ひとつの楽器とは思えないほどの多彩な音色と、壮大なスケール感に心躍るようなひとときとなりました。

【演奏曲目】

- 1 ラブソディ・イン・ブルー
(ジョージ・ガーシュウィン作曲)
- 2 ムーン リバー
(ヘンリー・マンシーニ作曲)
- 3 「シバの女王ベルキス」より狂宴の踊り
(オットリーノ・レスピーギ作曲)
- 4 上を向いて歩こう
(中村八大作曲)



第2学期単位認定試験までのスケジュール

新学期が始まりました。2学期の学習スケジュールは下記のとおりです。単位修得を目指して頑張りましょう。

10/1	学習スタート (放送授業の視聴と印刷教材により学習します。)	※オンライン授業科目は、印刷教材はありません。
------	-----------------------------------	-------------------------

通信指導

(通信指導は印刷教材と一緒に送付されます。新規開設科目は遅れて送付されることがあります。)
○学期の途中に1回、一定の範囲(放送授業8回分まで)で出題されます。

通信指導答案を大学へ提出

未提出

- 提出期間
 - ・郵送による提出
11月16日(水)～11月30日(水) 大学本部必着
 - ・Web通信指導による提出
11月9日(水)10:00～11月30日(水)17:00

「単位認定試験」の受験資格はありません。

※次学期に学籍があれば、再度「通信指導」を提出でき、合格すれば「単位認定試験」を受験できますが、当該学期で学籍が切れる方は、改めて入学手続きが必要です。(下記参照)

通信指導の添削結果、単位認定試験通知(受験票)の送付

不合格

○合格結果は、添削結果と同時に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。
(1月上～中旬)

合格:受験資格あり

単位認定試験の受験

未受験

- 試験の期日
 - 大学院:1/20～1/21
 - 学部:1/22～1/29

次学期に学籍があれば、再度「単位認定試験」を受験できます。

※当該学期で学籍が切れる方は、改めて入学手続きが必要です。(下記参照)

単位認定試験の成績通知

不合格

○試験結果は2月下旬に「成績通知書」により通知されます。

合格

単位修得

※2学期の学習スケジュールや通信指導、単位認定試験については、「学生生活の栞」に詳しく記載されていますので、必ず確認してください。

次学期の手続き

次学期に学籍のある方

大学本部から送付される「科目登録申請要項」により、次学期の科目登録申請を行ってください。面接授業も併せて申請できます。

郵送:2月13日(月)～2月27日(月)大学本部必着
Web:2月13日(月)9時～2月28日(火)24時



次学期に学籍のない方

大学本部から送付される「継続入学用出願票」により、出願してください。

郵送:12月1日(木)～3月20日(月)大学本部必着
Web:12月1日(木)9時～3月20日(月)24時

※次年度1学期の面接授業受講希望者は、システムWAKABAから2/13(月)9時～2/28(火)24時までの期間に申請してください。

平成 28 年度客員教員相談日について

当センターには10名のそれぞれの専門分野の先生方が以下の日程で在室しています。日々の学習に関するお悩みをどうぞお気軽にご相談ください。



曜日	時 間	客員教員名	専門分野	所 属
火	10:00 ~ 13:00	シバ ユカ タカシ 正 浩	経済学史	鹿児島大学名誉教授
	13:30 ~ 16:30	ソノ ユカ タカシ 志 園 屋 高 志	教育工学・情報教育学	鹿児島大学名誉教授
水	10:00 ~ 13:00	スガ ママ トシ ヒコ 菅 沼 俊 彦	農芸化学	放送大学鹿児島学習センター所長 鹿児島大学名誉教授
木	10:00 ~ 13:00	アン・ブレイジア	英語言語学	鹿児島大学教育センター准教授
	13:30 ~ 16:30	イモ スモ ショウ ジ 出 雲 周 二	神経内科学	鹿児島大学名誉教授
金	10:00 ~ 13:00	ハナ イ セツ ヨ 花 井 節 子	基礎看護学	鹿児島純心女子大学看護栄養学部教授
	13:30 ~ 16:30	ムラ セ シ 朗 村 瀬 士 朗	日本近代文学	鹿児島国際大学国際文化学部教授
土	13:30 ~ 16:30	ヤギ フミ オ 八 木 史 郎	栄養科学・菌学	鹿児島大学名誉教授
日	10:00 ~ 13:00	カド ヒサ ヨシ 門 久 義	機械工学・流体工学・エネルギー工学	鹿児島大学名誉教授
	13:30 ~ 16:30	イマ バヤシ シュン イチ 今 林 俊 一	心理学	鹿児島大学教育学部教授

※ 本務大学の関係で、相談日が変更になる場合がありますので、相談される際は事前に学習センターに確認して下さい。

※ 所長は上記時間以外でも随時相談に応じます。

※ 授業科目の履修登録方法などについては、事務室へご相談ください。

客員教員への相談時間は、原則お一人 30 分以内です。なお、相談に当たっては、事前に『学習相談票』を事務室に提出して下さい。『学習相談票』は事務室に用意してあります。

平成 28 年度第 2 学期面接授業の追加登録について **重要**

2 学期の面接授業に空席がある科目については、原則として、それぞれの科目の開講日 1 週間前まで追加登録を受け付けます。この機会に、ぜひ面接授業を登録して下さい。

空席発表	10 月 15 日 (土) 12 時～	学習センターの掲示またはキャンパスネットワークホームページで空席状況を確認できます。
追加登録期間	10 月 21 日 (金) から	21 日 15 時以降は、システム WAKABA で空席状況をリアルタイムで確認できます。

追加登録申請方法及び申請に必要なもの

○受講したい科目の空席状況を確認のうえ、当該科目を開講する学習センターで、窓口または郵送で申請してください。また、追加登録後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできませんのでご注意ください。

窓口申請の場合	郵送申請の場合（現金書留に限る）
追加登録申請書	追加登録申請書
学 生 証	学生証のコピー（上記申請書に貼付）
授業料（1 科目 5,500 円）	授業料（1 科目 5,500 円）
	返信用封筒（長形 3、宛名明記、82 円切手添付）

注 1 「追加登録申請書」は、面接授業時間割表（九州・沖縄ブロック版）冊子巻末付録のほか、放送大学ホームページからダウンロードできます。また、学習センター窓口にも用意してあります。

注 2 郵送による申請の方で登録できなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いて返金しますので、あらかじめご了承ください。

21 日午前 10 時の時点で、申請者が空席の定員を超えた科目について 《定員を超えていない科目は先着順です。》

① 受付初日（10 月 21 日（金）午前 10 時までに来所の方及び郵送での申請の方で、10 月 19 日（水）までに学習センターに到着したものについて抽選を行います。

② 抽選は、午前 10 時から学習センター講義室で行います。郵送での申請の方は、学習センター事務職員がくじを引きます。

※ 追加登録初日は、10 時以降に来所された方については、10 時までに来所された方の登録が終了した後、登録を開始します。抽選を実施したり、多数の方が来所されたりするため混雑が予想され、登録までに時間を要しますので、何卒ご了承ください。

平成 28 年度第 2 学期 面接授業開講科目一覧



《各科目の具体的な授業概要（シラバス）は、面接授業時間割表（九州・沖縄ブロック版）の P77～P88 でご確認ください。》

科目区分	ナンバリング (レベル表示)	科 目 名	担当講師名	授業日	定員	追加登録受付期限
専門科目： 情 報	320 (中級)	日常生活に生かすユーザ調査法	高 橋 秀 明	10/15、16	14名	追加登録対象外
基盤科目	110 (初級)	パソコン活用の基礎	園 屋 高 志	10/18、19	14名	追加登録対象外
導入科目： 社会と産業	220 (中級)	戦後日本政治の歩み	平 井 一 臣	10/22、23	40名	追加登録対象外
専門科目： 心理と教育	320 (中級)	臨床精神医学	川 池 陽 一	10/22、23	45名	追加登録対象外
専門科目： 心理と教育	320 (中級)	臨床精神医学（注 1）	川 池 陽 一	10/22、23	15名	追加登録対象外
専門科目： 社会と産業	320 (中級)	自治体政策論 2	松 本 俊 一 西 柿 内 啓 一 大小田 樹 敦	10/29、30	40名	10/22（土）まで
導入科目： 心理と教育	220 (中級)	鹿児島県教育	獅子目 博 文	11/5、6	40名	10/29（土）まで
専門科目： 人間と文化	320 (中級)	火山災害と考古学（注 2）	新 田 栄 治	11/5、6	35名	10/29（土）まで
導入科目： 人間と文化	220 (中級)	薩摩藩による討幕と明治維新	徳 永 和 喜	11/12、13	40名	11/5（土）まで
専門科目： 生活と福祉	320 (中級)	感染症の成り立ちを考える	小 田 紘	11/19、20	40名	11/12（土）まで
導入科目： 社会と産業	220 (中級)	経済学入門－資本主義の光と陰（注 3）	渋谷 正	11/19、20	15名	11/12（土）まで
専門科目： 心理と教育	320 (中級)	心理学実験 3	有 倉 巳 幸	11/26、27	30名	11/19（土）まで
専門科目： 生活と福祉	320 (中級)	食品と栄養	八 木 史 郎	12/3、4	40名	11/26（土）まで
総合科目	420 (中級)	金属鉱物資源	志 賀 美 英	12/3、4	40名	11/26（土）まで
基盤科目： 外国語	120 (中級)	医療現場での実用英語	宮 下 和 子	12/10、11	40名	12/3（土）まで
基盤科目	120 (中級)	文章表現法	村 瀬 士 朗	12/10、17、24 1/7	30名	12/3（土）まで
総合科目	420 (中級)	産業機械の進歩と現代の役割（注 3）	門 久 義	12/10、11	15名	12/3（土）まで
基盤科目： 外国語	120 (中級)	英会話を楽しもう	アン ブレイジア	12/17、24	40名	12/10（土）まで
総合科目	420 (中級)	持続可能な社会の実現に向けて	萩 原 豪	12/17、18	40名	12/10（土）まで
専門科目： 情 報	320 (中級)	情報セキュリティと情報倫理	辰 己 丈 夫	12/18、25	14名	12/11（日）まで
専門科目： 社会と産業	320 (中級)	財務諸表分析の基礎	齋 藤 正 章	12/24、25	40名	12/17（土）まで
基盤科目： 外国語	110 (初級)	中国語入門編	中 筋 健 吉	1/7、8	40名	12/28（水）まで

※空席状況は、10月15日（土）12時以降、キャンパスネットワークホームページで確認、または学習センターへお問合せください。

（注 1） 鹿児島学習センター（鹿児島市）で行う授業を Web 会議システムを利用し、県立奄美図書館（奄美市）でも開講します。

（注 2） 2日目は屋外授業（指宿市）です。

（注 3） 授業の実施会場は県立奄美図書館になります。

「パソコン活用ゼミ～ワードの基礎と文書作成～」の開講について

受講は無料です

1. 趣旨と受講対象者

放送大学在学中で、パソコンを放送大学での学習や日常生活に活用したいという方を対象に、「パソコン活用ゼミ～ワードの基礎と文書作成～」を開講します。今回は文書作成ソフト「ワード」の基礎的な操作法と実際の文書作成法を学びます。なお、このゼミは自主的なゼミであり、単位や資格の取得を目的としたものではありません。できるだけ全回受講することが望めます。

2. 担当教員

園屋高志（放送大学鹿児島学習センター 客員教授）

3. 募集者数

12名（先着順）

申込期間は10月15日（土）～31日（月）です。鹿児島学習センター事務室に申し込んでください。定員に達し次第申し込みを締め切ります。



4. 日程と学習内容

11月1日（火）から12月20日（火）までの毎週火曜日の全8回。

1回の時間は14時から15時30分まで1時間30分。

学習内容は、Word（ワード）の基本的な操作法（表を入れた文書作成、イラストや図を入れた文書の作成、自分で作りたい文書の作成（年賀状や案内文書など））です。

5. 教室及び使用するパソコン

放送大学鹿児島学習センター講義室で、放送大学の学生用ノートパソコンを使用します。OSはWindows7、ソフトはWord2013です。

6. ボランティアのTA募集

受講者の演習を手伝うTA（ティーチングアシスタント）のボランティア（無償）を数名募集します。TAの仕事は、受講者が操作に困ったときに、操作を支援することです。ワードの操作にある程度習熟していることが望めます。人に教えることは、自分の勉強にもなります。受講者と一緒に学ぶ気持ちでお手伝いください。

学生サークル・同好会の紹介

鹿児島学習センターでは、8のサークル・同好会が活動しています。ぜひ、興味のあるサークルに参加して、友達を作ってください。

サークルの詳しい活動内容や入会申込等は、学習センター掲示板にてご確認ください。



サークル・同好会名		活動日	時 間
サークル	学生クラブ	随時掲示板で案内	
	コミュニケーションサークル・語ろ会	毎月第2土曜日	15時～17時
	異文化交流会	毎月第2土曜日	10時～12時
	文章研究会	毎月第2土曜日	13時～15時
	放送大学インドYOGAサークル	毎週火曜日	14時～16時
	料理サークル「ひまわり」	毎月第1水曜日	9時～14時
	アメリカ文化研究会	毎週金曜日	14時～17時
同好会	中国語サークル	毎月第2・4日曜日	10時～12時

※放送大学では、サークルを設立することができます。サークルの設立には、提出いただく書類や設立の条件等がありますので、設立を希望される方は、10月25日までに事務室にお問い合わせください。

平成 28 年度 納涼イベント

夏恒例の納涼イベントを8月7日に開催しました。今年は、天文館の居酒屋「一和」で行われ、学生や客員教員の先生等総勢30名の方が参加されました。皆さん話を弾ませながら、楽しい一時を過ごしていました。



11 月・12 月の公開講座のお知らせ

聴講無料

日 時	場 所	テ ー マ ・ 講 師	定 員
11 月 20 日 (日) 13:20 ~ 14:45	県立奄美図書館 (第 1 研修室)	テーマ：資本主義を経済学の古典から学ぶ 講 師：渋谷 正 放送大学鹿児島学習センター客員教授・鹿児島大学名誉教授	40 名
12 月 11 日 (日) 13:20 ~ 14:45		テーマ：歴史的に見た技術の発達（失敗と進歩）とその影響 講 師：門 久義 放送大学鹿児島学習センター客員教授・鹿児島大学名誉教授	40 名

※県立奄美図書館で実施する面接授業 2 日目の 3 時限目は、放送大学学生及び一般の方々を対象とした公開講座として実施します。

※詳しくは、鹿児島学習センター HP またはチラシでお知らせします。

意見交換会と忘年会のお知らせ

鹿児島学習センターのよりよい運営及び事業活動を目指して、今年度も下記のとおり在学生・卒業生と教職員との意見交換会を開催します。ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。

また、意見交換に引き続き忘年会を開催します。お互いの親睦を深めるいい機会となりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。意見交換会のみ、忘年会のみの参加も歓迎いたします。



	意 見 交 換 会	忘 年 会
開催日	平成 28 年 12 月 25 日 (日)	
時 間	17:00 ~ 18:00	18:15 ~ 20:00
場 所	鹿児島学習センター講義室	
会 費	—	1,500 円

お申し込み方法

学習センター事務室に、直接または電話・FAX で **12 月 18 日 (日) までにお申し込みください。**忘年会会費も同日までに納入してください。

中山右尚先生を悼む

放送大学鹿児島学習センター 所長 菅沼 俊彦

前所長中山右尚先生が2016年8月15日に肺炎でお亡くなりになりました。享年73歳。2011年度から2年間、当学習センターの4代目所長としてご尽力を賜り、現在、鹿児島国際大学大学院の講師や鹿児島大学名誉教授の会（樟寿会）の総務幹事としてご活躍させていただきに、皆さん、中山先生の突然の訃報に驚かれたことと思います。

中山先生のご出身地は、北原白秋やお堀めぐりで有名な福岡県柳川市です。1967年3月に九州大学大学院文学研究科修士過程を修了され、私立の短大・大学等で教鞭を取られた後に、1981年に鹿児島大学教育学部国語学科の教員として赴任されました。鹿児島大学では教育学部長、附属図書館長、理事（教務担当）の要職を勤められました。ご専門は近世文学で、江戸時代の当世を茶化して描く絵本文芸、黄表紙がご専門でした。ご実家は真宗大谷派のお寺で、ご自身も僧侶の資格をお持ちでした。息子さんお二人が僧侶として引き継がれており、お葬式では長男さんが導師を勤められ、浄土に旅立たれました。残された我々としては、いつも笑顔の中山先生からまだまだ教えを請いたいことが多々ありましたが、残念です。改めて生前のご遺徳を偲び哀悼の意を表します。合掌。

平成 28 年度学生研修旅行中止のお知らせ

平成 28 年 9 月 4 日（日）に実施を予定していました学生研修旅行は、台風 12 号が接近したため、学生の安全を考慮し中止いたしました。



『教員免許更新講習』の講習生募集

～平成 28 年度冬期の講習生を募集します。～

1. 申込期間	11月1日（火）～11月30日（水）※1
2. 視聴可能期間	インターネット配信：2月1日（水）～3月5日（日） BS放送：2月1日（水）～2月16日（木）
3. 講習料	30,000 円（5 科目 30 時間分全て受講の場合）
4. 修了認定試験日	3月4日（土）※2

※1 申し込みはインターネットのみで受け付けております。詳しくは放送大学ホームページ（<http://www.ouj.ac.jp>）をご覧ください。

※2 鹿児島学習センターにおいては3月4日（土）のみの試験実施予定です。



学生サポーターの紹介

鹿児島学習センターでは、学生の修学上の問題や学生生活についての相談に応じていただくため、今年度は次の方々に学生サポーターを委嘱しています。同じ学生同士です。お気軽にご相談ください。

宇 都 良 子さん
齊 藤 國 久さん

折 口 哲 郎さん
夏 迫 イツ子さん

川 邊 隆 光さん

今後のスケジュール



10 October						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

【10月の予定】

- 1日 第2学期放送授業開始
- 2日 平成28年度第1学期卒業証書・学位記授与式及び平成28年度第2学期入学者の集い
- 2日 大学院・博士修士全科生入学試験
- 15日 面接授業空席発表
- 21日 面接授業追加登録受付開始

10月の面接授業

- 15日(土)・16日(日)「日常生活に生かすユーザ調査法」
- 18日(火)・19日(水)「パソコン活用の基礎」
- 22日(土)・23日(日)「戦後日本政治の歩み」
- 「臨床精神医学」(遠隔授業)
- 29日(土)・30日(日)「自治体政策論2」



11 November						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

【11月の予定】

- 3日 閉所日(文化の日)
- 9日 通信指導受付開始(Web 10:00~11/30 17:00)
- 16日 通信指導受付開始(郵送 ~11/30 本部必着)
- 23日 閉所日(勤労感謝の日)
- 30日 通信指導提出期限(本部必着)

11月面接授業

- 5日(土)・6日(日)「鹿児島の教育」
- 「火山災害と考古学」
- 12日(土)・13日(日)「薩摩藩による討幕と明治維新」
- 19日(土)・20日(日)「経済学入門ー資本主義の光と陰」
- (奄美会場)
- 「感染症の成り立ちを考える」
- 26日(土)・27日(日)「心理学実験3」



12 December						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【12月の予定】

- 1日 平成29年度第1学期(4月入学生)出願受付開始(~3/20)
- 23日 閉所日(天皇誕生日)
- 25日 意見交換会、忘年会
- 29日~1月3日 閉所日(年末・年始休日)

12月面接授業

- 3日(土)・4日(日)「食品と栄養」「金属鉱物資源」
- 10日(土)・11日(日)「医療現場での実用英語」
- 「産業機械の進歩と現代の役割」(奄美会場)
- 10日(土)・17日(土) } 「文章表現法」
- 24日(土)・1月7日(土) }
- 17日(土)・18日(日)「持続可能な社会の実現に向けて」
- 17日(土)・24日(土)「英会話を楽しもう」
- 18日(日)・25日(日)「情報セキュリティと情報倫理」
- 24日(土)・25日(日)「財務諸表分析の基礎」

閉所日 面接授業

職員紹介

彦洋 昭道子 生保
俊安 義法 知弥 志
沼淵 都村 重口
菅南 田宇 有大 原
長幹 幹員
務主 主職
所務 務報 務
事総 広事

図書・視聴 谷吉香 菜代
学習室担当 山下 順
奄美再視聴室長 伊集院 晋
(県立奄美図書館4階)



ようろしく
お願いいたします。



かいこうず：鹿児島県の県木で、強烈な緑の葉と赤い花弁が鮮やかなコントラストをみせる。鹿児島学習センターの学生が、深紅の情熱で勉学にチャレンジする様子を想い、機関紙のタイトルとしています。